

総合型選抜対策講座③

文教大学国際学部国際観光学科

(課題遂行型出願向け)

レポートの書き方・まとめ方について

2023年8月20日 (日)



八木良太（やぎ・りょうた）

文教大学 国際学部国際観光学科 教授

（専門分野：経営学、地域マネジメント）

- 「国際観光とビジネス」「現代資本主義と企業経営」「プロジェクトマネジメント」などの経営学関連科目を担当
- 大学卒業後、レコード会社にて音楽制作・マーケティング業務（A&R）に従事
- ミュージックツーリズムを通じた地域活性化(まちづくり)に関する研究に取り組む
- 総務省地域力創造アドバイザーとして、佐賀県唐津市、青森県八戸市、京都府舞鶴市などの自治体のコンサルティングを行っている

今後のOCでの課題遂行型対策講座の内容

- ◆6月25日（日）：テーマの選び方、取り組み方
- ◆7月16日（日）：調査・分析の進め方
- ◆8月20日（日）：レポートの書き方、まとめ方
- ◆9月17日（日）：試験当日対策

合格までのスケジュールと準備（課題遂行型）

7・8月

9月

テーマの設定

リサーチ・資料集め

分析・レポート作成

プレゼンテーション準備

9月1日（金）～8日（金）
出願期間

9月20日（水）～27日（水）
レポート提出期間

10月

11月

10月15日（日）試験日

* 予備日10月14日（土）

11月1日（水）
合格発表



どんな学生を求めているのか？

アドミッション・ポリシーとは？

求める学生像

【国際観光学科】

1. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会に貢献したいという意欲を持つ人
2. 基礎的なコミュニケーション能力を有している人
3. 国際観光や地域づくりにかかわった経験がある人



「入学者受け入れ方針」のこと

学んでほしい内容

【国際観光学科】

1. 世界の地理歴史、政治経済、文化、言語に関する基礎知識
2. 自分の考えをまとめ相手に伝えるための思考力や表現力
3. 観光や地域にかかわる体験や学習経験

総合型選抜の出願資格として、アドミッション・ポリシーに賛同していただくことが前提となります。

総合型選抜（課題遂行型）って何？

課題選定
(テーマ選び)



調査・データ収集



レポート提出・発表

大学生に求められる基礎的能力の
レベルアップ！

この入試では、国際学部でリーダーとして活躍してくれる人、
社会に出て活躍してくれる人を求めています！

本日の内容

- レポートを書く準備について
- レポートの書式・体裁について
- レポートの書き方について

1. レポートを書く準備について



① 自分の考え方が述べられているか？

- 「調べたこと」を書くだけではダメです。「調べたこと」に基づいて、「自分は何を考えたのか」を書きましょう。

② 自分の考え方の根拠となる「資料やデータ」が示されているか？

- 「資料」や「データ」を用意することで、自分の考え方を明確に相手に示すことができます。資料やデータを集めて提示しましょう。現地調査など、自分で集めたデータを示すことも大変効果的です。

③ 問題に対する「答え」になっているか？

- 出題が「質問していること」にキチンと答えているかを確認しましょう。

序論

(10%)

- テーマの内容
- なぜ、そのテーマを選んだのか(問題意識)
- これから何を明らかにしていくのか

本論

(70~80%)

- 自分の考えや主張
- 根拠となる資料やデータの提示 (重要!)

結論

(10~20%)

- 全体の要約と結論
- 残された課題 等

序論、本論、結論の中でそれぞれ書きたい内容を箇条書きにする。

レポートの全体の流れを意識することを忘れずに。

アウトライン(レポートの設計図)の完成

箇条書きにした項目ごとに文章を作成する。

2. レポートの書式・体裁について



- A4用紙に横書きが基本です。ワード等のワープロソフトを使って書いてください。
- 文字数や行数、字の大きさ等は特に指定しません。読みやすさを念頭に各自で調整してください。
- 枚数の上限はありません。
- 文字数は1800字～2200字（2000字の $\pm 10\%$ ）の範囲を目安としてください。
- 図表・参考文献は、文字数に入りません。
- 1枚目は表紙として、タイトル、高校名、氏名等を書いてください。

- 文章の書き方は「です・ます」調よりも、「だ・である」調の方が望ましいです（推奨）。
- 話の内容が変わるときは文章を改行し（段落をつける）、次の段落の始まりは必ず一文字下げましょう。
- 一つの文章にあまり多くの内容を詰め込まず、適度な長さで文章を切るようにしましょう。文と文をつなぐ接続詞の使い方が重要です。
- 参考文献やサイトから引用する場合は、必ず出典元を明らかにしましょう。コピペ厳禁！

2015年にわが国を訪れた外国人は1973.7万（年度ベースでは2135.9万人）に達し、3年連続で過去最高を更新した。2016年も前年を上回るペースで訪日外国人の増加が続いている。政府の当初目標は「2020年までに訪日外国人旅行者数2000万人」ということであったが、この目標は早々に達成され、現在、政府は「2020年までに4000万人、2040年までに6000万人」というさらに高い目標を掲げている。一方、日本人の海外旅行者数はここ数年、微減傾向が続いている。今後の人口減少や少子高齢化の進展、若者の海外旅行離れなどの要因を考えると、日本人の海外旅行者数大幅な増加に転じることは想定しにくく、今後とも緩やかに減少していくことになるだろう。2015年は大阪万博があった1970年以来、実に45年ぶりに訪日外国人旅行者数が日本人海外旅行者数を上回ったが、今後もこの傾向が続いていくものと予想される。観光白書によれば、日本人一人当たりの国内宿泊観光旅行の回数と宿泊数は、長期的に微減ないし横ばい傾向にある。また、国内宿泊旅行と日帰り旅行の延べ人数もここ数年ほぼ横ばい傾向にあり、訪日外国人の活況とは対照的な動きを示している。

文章のポイントや構成がわかりにくい

2015年にわが国を訪れた外国人は1973.7万（年度ベースでは2135.9万人）に達し、3年連続で過去最高を更新した。2016年も前年を上回るペースで訪日外国人の増加が続いている。政府の当初目標は「2020年までに訪日外国人旅行者数2000万人」ということであったが、この目標は早々に達成され、現在、政府は「2020年までに4000万人、2040年までに6000万人」というさらに高い目標を掲げている。

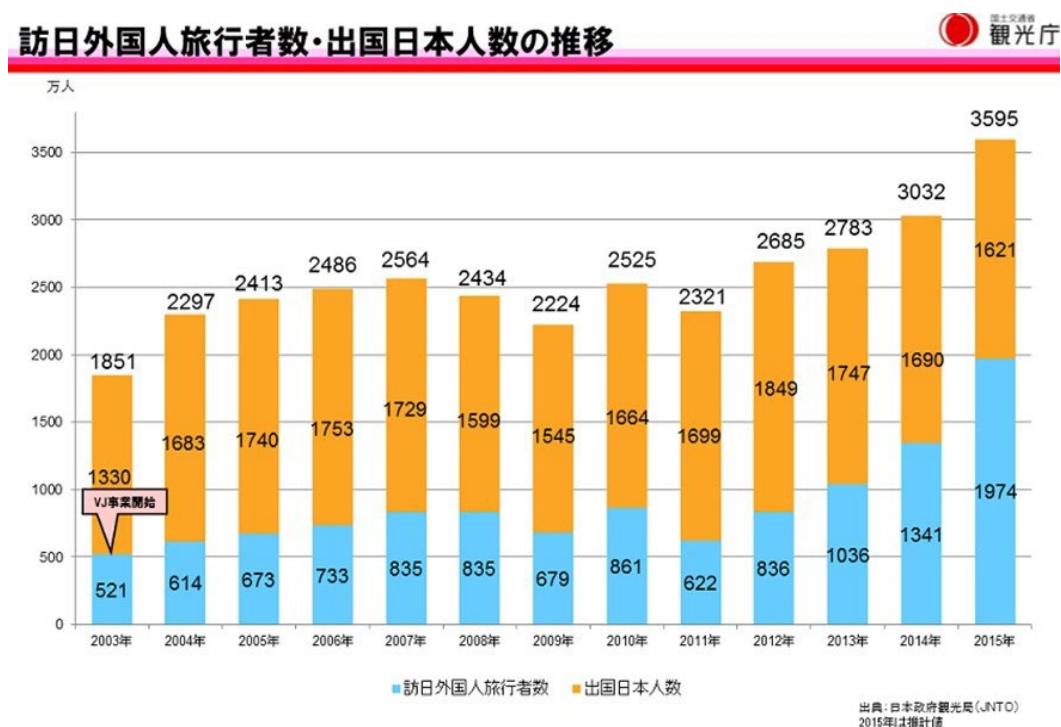
一方、日本人の海外旅行者数はここ数年、微減傾向が続いている。今後の人口減少や少子高齢化の進展、若者の海外旅行離れなどの要因を考えると、日本人の海外旅行者数大幅な増加に転じることは想定しにくく、今後とも緩やかに減少していくことになるだろう。

2015年は大阪万博があった1970年以来、実に45年ぶりに訪日外国人旅行者数が日本人海外旅行者数を上回ったが、今後もこの傾向が続いていくものと予想される。観光白書によれば、日本人一人当たりの国内宿泊観光旅行の回数と宿泊数は、長期的に微減ないし横ばい傾向にある。また、国内宿泊旅行と日帰り旅行の延べ人数もここ数年ほぼ横ばい傾向にあり、訪日外国人の活況とは対照的な動きを示している。

文章のポイントや構成がわかりやすい

• 図表の場合

図表1 訪日外国人と出国日本人数の推移



出典：観光庁ホームページ

• 文章を引用する場合

- 引用する部分を「 」でくくる。

（例）小島（2016）では、「・・・・・・・・・・」と指摘されている。

- 引用は必要最小限にとどめることが望ましい。

• 文章を参考にする場合

（例）観光白書によれば、・・・・・・・・・・ということである。

コピーは厳禁！必ず出典元を示しましょう。

- 引用した文献、参考にした文献やサイトは、レポートの最後にまとめて記載してください。
- 記載順は五十音順、引用順のどちらでも構いません。

(記載例)

【参考文献】

観光庁 『観光白書平成27年版』

観光庁ホームページ <http://www.mlit.go.jp/kankocho/>

小島克巳 (2016) 『観光交通ビジネス論』 成山堂書店

戸崎肇 (2010) 『図解これからの航空ビジネス早わかり』 中経出版

3. レポートの書き方について



課題文

グローバル化の道を行ってきた日本の観光を今後も発展させていくための方法と課題について、根拠となる資料を用いて具体的に提案してください。提案にあたっては各自でテーマを設定し、その概要を説明し、下記の【課題作成のポイント】を参考に論じてください。



【課題作成のポイント】

- ✓ その方法を提案する理由が明確に述べられているか
- ✓ その方法が有効だと思う根拠についてデータが示されているか

課題：国際観光学科

日本の観光業が直面する課題とはなんだろう？



訪日外国人観光客の日本での満足度の向上が
今後の訪日観光の発展につながる



**訪日外国人観光客の日本での不満・不便が
日本の観光業の課題としてあるのではないか？**



この課題を解決できれば訪日外国人観光客の日本での満足度が高まり、
訪日観光の発展につながるはず

ここで、調査
資料収集



課題：国際観光学科

調査・資料収集してみよう！

Q. 訪日外国人観光客の日本での不満・不便とは何だろう？

⇒ 訪日外国人観光客の日本の受入環境に対する不便・不満

■ 令和元年度「訪日外国人旅行者の受入環境整備に関するアンケート」調査結果

(出典：観光庁

https://www.mlit.go.jp/kankocho/news08_000322.html)

⇒ 特に困ったポイントをいくつか絞る

⇒ その不満が実際の外国人観光客にとってその通りなのか、実情を調べよう！

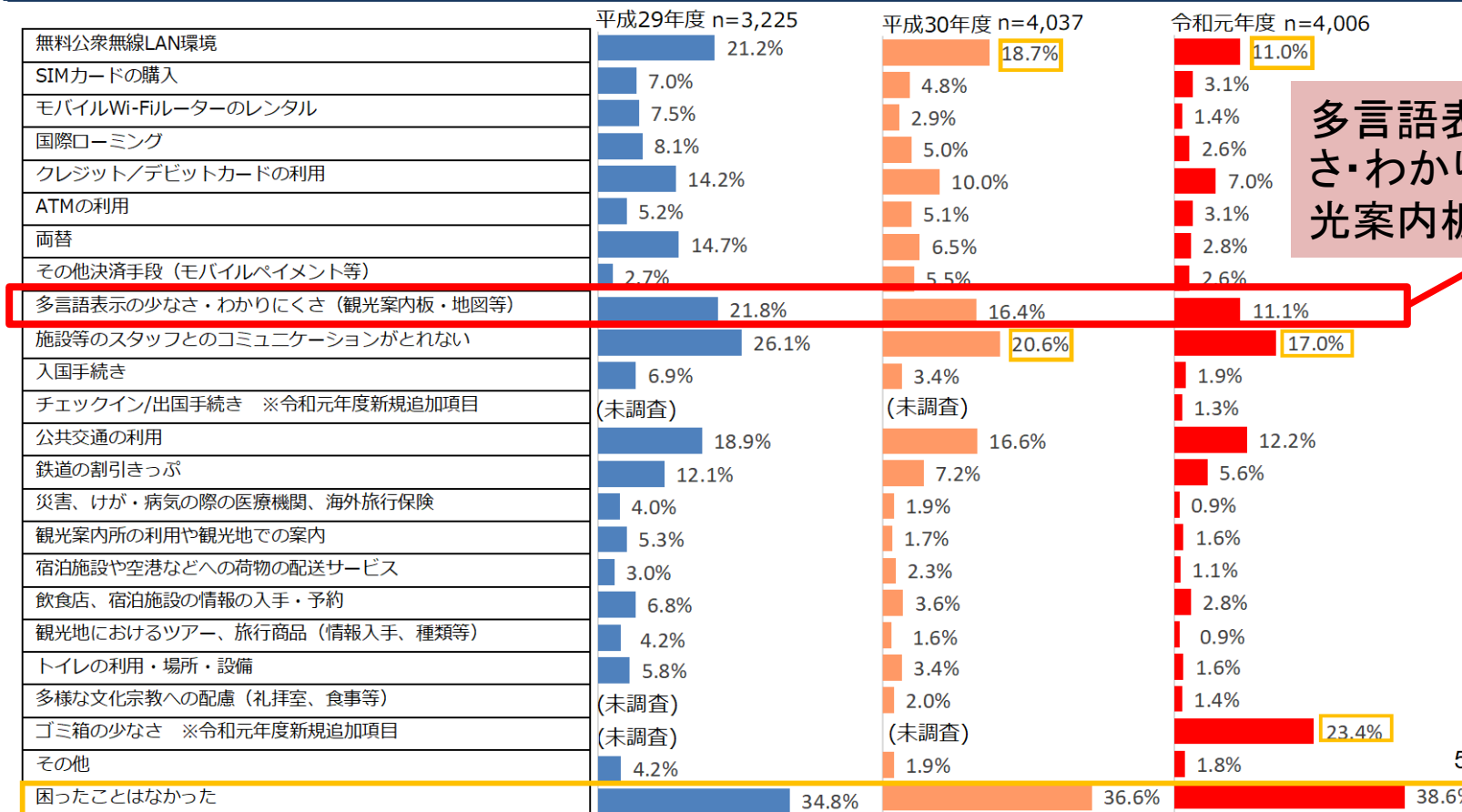
前回OC(7/16)のおさらい「訪日外国人観光客の日本での不便・不満の問題」

課題：国際観光学科

調査結果 1. 訪日旅行中に全体を通して困ったこと 3 年比較



- 訪日旅行中全体を通して「困ったことはなかった」と回答した割合が過去最高の38.6%となり、継続調査している受入環境に関する各項目全てにおいても「困った」と回答した割合が減少した。
- 個別項目では従前から困った割合が高かった「施設等のスタッフとのコミュニケーション」は前年比3.6%減、「無料公衆無線LAN環境」は同7.7%減となったほか、今年度新たに調査項目に追加した「ゴミ箱の少なさ」が、23.4%と旅行中困ったことの第1位となった。



多言語表示の少なさ・わかりにくさ(観光案内板・地図等)

課題：国際観光学科

1. 困った点に着目して仮説を立てる

- ・ 調査結果の「多言語表示の少なさ・わかりにくさ(観光案内板・地図等)」にポイントを絞る

仮説：訪日外国人観光客にとって、多言語表示がないために公共交通機関が使いにくいのではないか？



2. 仮説が本当なのかを調査する(実情を調べる)

- ・ アンケート・インタビュー・新聞記事などの調査を行う

インタビュー調査：外国人に多言語表示があって欲しいと思った経験があるかどうかをバス停で待つ外国人5人にインタビューする

課題：国際観光学科

3.調査によって集めた意見、数値化されたデータ、もしくは事実としての記事を基に仮説が正しいかどうかを検証する

集めた意見：バス停で待つ外国人5人にインタビューを行った結果、皆「言葉が日本語ばかりで理解しにくい」と不満を持っており、「これが改善されれば訪日旅行はもっと楽で楽しくなる」と言っていた！

仮説の検証：自分の仮説「訪日外国人観光客にとって、多言語表示がないために公共交通機関が使いにくいのではないか？」は正しいことが分かった。

課題：国際観光学科

4. 課題の解決策を考える

① 何の言語が足りないかを考える

- ・ 英語(世界で最も使われている言語)
- ・ 中国語(中国:コロナ禍以前の訪日外国人ランキング1位)
- ・ 韓国語(韓国:2022年度訪日外国人ランキング1位)
- ・ **ベトナム語(ベトナム:2022年度訪日外国人ランキング4位)**
- ・ **タイ語(タイ:2022年度訪日外国人ランキング6位)**

② 全く無い場合には、どんなinformationを掲載すべきか考える

- ・ 外国人でもわかりやすいデザインの情報を掲載する

→ **ピクトグラム(絵文字・絵記号と呼ばれる視覚記号)**



日本デザインセンターが日本の観光体験を支える
ピクトグラム「EXPERIENCE JAPAN PICTOGRAMS」を公開

5.考えた解決策を提案としてまとめる

- ① 英語、中国語、韓国語に加えて、急激に増加するベトナム人・タイ人観光客に対応した**ベトナム語・タイ語表記(公共交通機関・観光案内板・地図等)を導入する**
- ② 外国人でも分かりやすい**ピクトグラムのような視覚記号の表記を導入する**

課題：国際観光学科

- ・「訪日外国人観光客の日本での不便・不満の問題」を例にレポートにまとめると、以下のようなになる

【序論】

- 設定した課題の理由・背景
 - ・「訪日外国人観光客の日本での不満・不便」を課題として取り上げた理由・背景を説明する
- 調査・資料収集した上で仮説を立てる
 - ・仮説「訪日外国人観光客にとって、多言語表示がないために公共交通機関が使いにくいのではないか？」の提示

【本論】

➤ 課題の具体的検討

- 仮説「訪日外国人観光客にとって、多言語表示がないために公共交通機関が使いにくい」の検証
- インタビュー調査(バス停で待つ外国人5人にインタビュー)
- ➡「訪日外国人観光客にとって、多言語表示がないために公共交通機関が使いにくい」は正しいことが分かった

➤ 課題解決策の考察

- インタビュー調査の結果に基づいて、「何の言語が足りないか、全く無い場合には、どんなinformationを掲載すべきか」を考える

【結論】

・課題解決策の提案

- ①英語、中国語、韓国語に加えて、急激に増加するベトナム人・タイ人観光客に対応したベトナム語・タイ語表記(公共交通機関・観光案内板・地図等)を導入する
- ②外国人でも分かりやすいピクトグラムのような視覚記号での表記を導入する

→上記2点を実行することにより、訪日外国人観光客にとって分かりやすい多言語表示が実現し、日本での不満・不便が解消され、訪日観光の満足度が上がる。

課題遂行型の評価のポイント



①自分の考え方が述べられているか？

- 「調べたこと」を書くだけではダメです。「調べたこと」に基づいて、「自分は何を考えたのか」「自分の主張」を書きましょう。

②自分の考え方の根拠となる「資料やデータ」が示されているか？

- 「資料」や「データ」を用意することで、自分の考え方を明確に相手に示すことができます。資料やデータを集めて提示しましょう。現地調査など、自分で集めたデータを示すことも大変効果的です！

③問題・課題に対する「答え」になっているか？

- 問題・課題にきちんと答えているか、主張に筋が通っているのか、を確認しましょう。

④プレゼンテーションで自分の考えをきちんと伝えることができているか？

- 人前できちんと相手に対して説明ができること、人の意見（質問）をシッカリ聞いて、自分の意見を言えるかどうか、を総合的に判断します。



課題遂行型の入試課題に正解はありません。
皆さんの主張に筋が通っているかが重要です。

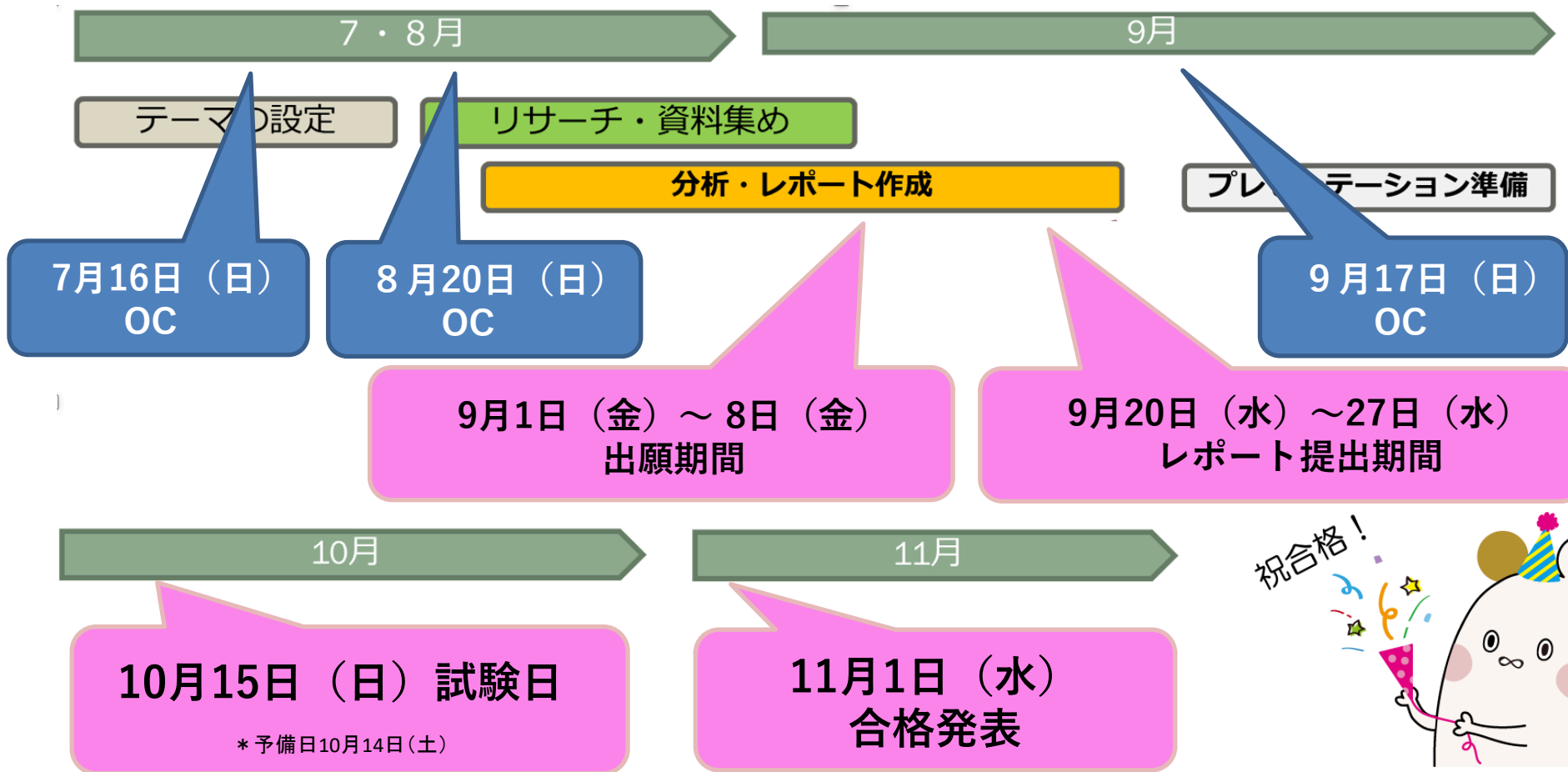
※本対策講座で取り上げた「訪日外国人観光客の日本での不便・不満の問題」は、実際には、ご自身の総合型入試の課題として取り扱わないようにしてください。取り扱った場合は評価が低くなります。



合格までの スケジュールと準備



合格までのスケジュールと準備



次回の入試（課題遂行型） 対策講座の予告



9月17日（日）の講座では

試験当日対策をお話しします。

- ▶ 次回までに、プレゼンテーションのアイデア出しを始めておくと良いと思います。



今後のOCでの対策講座の予定


◆6月25日（日）：テーマの選び方、取り組み方

◆7月16日（日）：調査・分析の進め方

◆8月20日（日）：レポートの書き方、まとめ方

◆9月17日（日）：試験当日対策

← 次回



国際学部の入試に
関するご質問

ぜひ、kokusai-sogo@bunkyo.ac.jpに
ご相談ください。

次のオープンキャンパスで
お会いしましょう。

* お問い合わせの際には、「志望学科」「氏名」「高校名」を明記してください。

* 回答はメールを送信していただいたアドレスに返信しますので、
受信制限などを解除して、文教大学からのメールを
受信できるようにしておいてください。

国際学部
オリジナルHP

